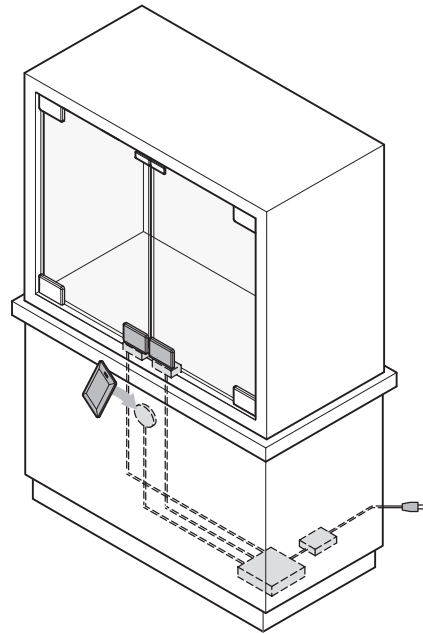


トータルロック EXCELOCK® 取付説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。取付後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

- 本製品は、キーをアンテナにかざすだけで鍵の解錠が可能な、次世代型のロックシステムです。扉を閉めれば鍵が自動施錠されます。
- ガラスショーケースの引戸、開き戸はもちろん、木製扉や引き出しにも対応します。
- 複数箇所の施解錠の管理ができます。



動画をご覧ください



正しく安全に取付けていただくために

図記号の意味

	警告 注意		禁止		厳守
--	------------------	--	-----------	--	-----------

警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

- ❗ 本製品を取り付ける場合は、取付説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、破損や、火災、感電の原因となります。また、本製品を取り付ける部分の材料は、器具質量、操作力に十分耐えるよう、取付部の強度を確保してください。
- ⊘ 製品の分解、改造、修理はしないでください。火災、感電、ケガの原因となります。
- ❗ 取り付け、取り外しや清掃作業を行う場合は、必ず電源を切ってください。感電・故障の原因となります。
- ❗ 異常を感じたら、ただちに電源を切り、販売店、電気工事店にご相談ください。火災、感電の原因となります。
- ⊘ ガソリン、可燃性スプレー、有機溶剤など、引火する危険のあるものそばで使用しないでください。火災の原因となります。
- ⊘ コードをステップルで固定したり、机の脚などではさむなど、コードにストレスをかけることはしないでください。断線して感電、火災の原因となります。
- ⊘ 被覆の損傷や断線したコードをそのまま使用しないでください。断線して感電、火災の原因となります。
- ⊘ コードを引っ張ってプラグを抜かないでください。断線して感電、火災の原因となります。
- ⊘ 水の掛かる場所での使用や、濡れた手でプラグに触れないでください。感電、火災の原因となります。

注意 軽傷や物的損害のおそれがある内容を示します。

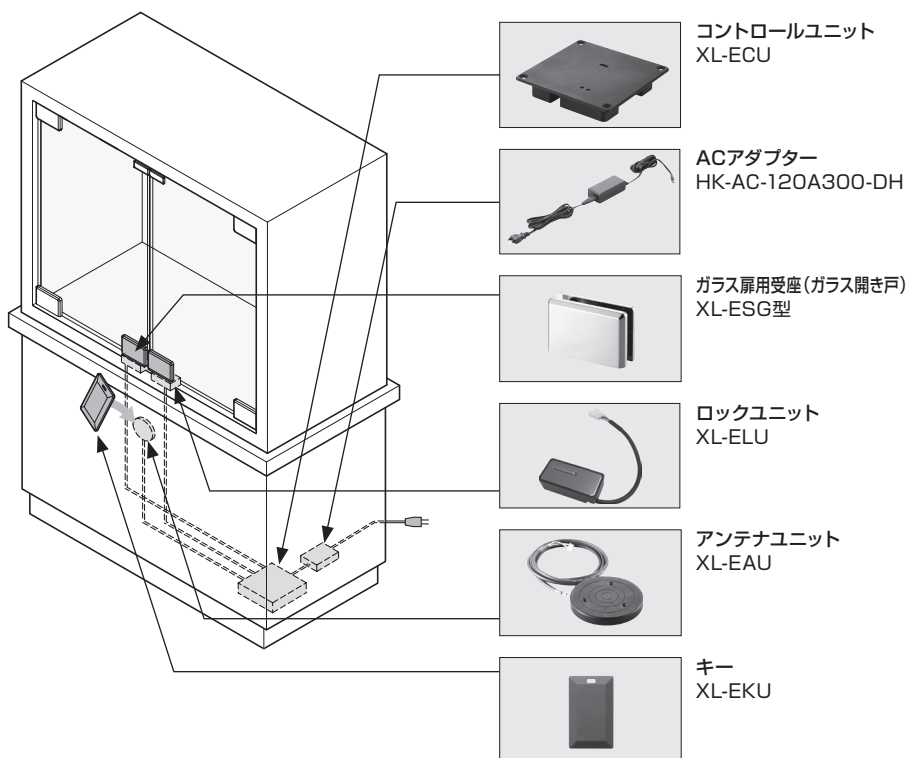
- ⊘ 本製品は、木製のキャビネット専用の電子錠です。板金製のキャビネットや建具には使用できません。
- ⊘ 本製品に無理な力を加えないでください。また、落としたり、ものをぶつけたりしないよう注意してください。破損、けがの原因となります。
- ❗ 周囲温度 0～40℃で使用してください。
- ⊘ 雨や水滴、水蒸気のかかる状態や、湿度の高いところでは使用しないでください。故障の原因となります。
- ❗ 保存温度-20～60℃。保管中や輸送中にこの範囲を超えないようにしてください。
- ⊘ 振動や衝撃のあるところで使用しないでください。故障の原因となります。
- ⊘ 塗料などを塗らないでください。故障の原因となります。
- ⊘ ねじの締め付けにインパクトドライバーを使わないでください。破損の原因となります。
- ⊘ 本製品を取り付ける什器は、メンテナンスができる構造にしてください。
- ⊘ アンテナユニットの周囲には金属製品を置かないでください。正常に動作しない場合があります。
- ⚠ 本製品の周辺でWi-Fi機器やスマートフォンなど、無線通信機器を使用すると、本製品が正常に動作しないことがあります。

各部の名称、仕様

	品番	品名	仕様
1	XL-ECU	コントロールユニット 	外寸 106.0(L)×106.0(W)×19.5(H) 材料/仕上 ABS樹脂/ブラック 電源 DC12V 3A 使用 消費電流 待機時:20 mA以下/動作時:1.9A以下 付属 スペーサーパイプ 4ヶ 十字穴付皿タッピンねじ 4×12 4本 十字穴付皿タッピンねじ 4×30 4本
2	XL-EAU	アンテナユニット  アンテナ部	外寸 φ100.0×12.5(H) 材料/仕上 ABS樹脂/ブラック 交信方式 RF-ID方式(416kHz) 送信強度 微弱内(国内電波法適合) 通信距離 0~30 mm ※ ¹ 付属 アンテナ用ケーブル 1.5 m 1ヶ 十字穴付皿タッピンねじ 4×20 3本 ※ ¹ 温度により、通信距離が短くなることがあります。
3	HK-AC-120A300-DH	ACアダプタ 	外寸 110.0(L)×52.0(W)×31.5(H)※ケーブル除く 入力 100~240VAC 50~60Hz 1.5A 出力 12VDC 3A
4	XL-EEU	拡張ユニット 	外寸 106.0(L)×106.0(W)×19.5(H) 材料/仕上 ABS樹脂/ブラック 電源 DC12V 3A 使用 消費電流 待機時:20 mA以下/動作時:1.9A以下 付属 拡張ユニット用ケーブル 2 m 1ヶ スペーサーパイプ 4ヶ 十字穴付皿タッピンねじ 4×12 4本 十字穴付皿タッピンねじ 4×30 4本
5	XL-EKU	キー 	外寸 70.0(L)×43.3(W)×5.4(H) 材料/仕上 ABS樹脂/ブラック ID数 1万通り 管理キーまたは動作キーとして用います。
6	XL-ELU	ロックユニット 	外寸 60.0(L)×26.0(W)×20.0(H) 材料/仕上 亜鉛合金/ニッケルめっき コード長さ 200 mm、接続コード長さ1000 mm(付属) 付属 面付ブラケット 1ヶ カバープレート 1ヶ 十字穴付なベタッピンねじ 3.5×12 4本 十字穴付なベタッピンねじ 3.5×30 3本
7	XL-ESG-R(右開き用) XL-ESG-L(左開き用)	ガラス扉用受座  図はXL-ESG-R(右開き用)	外寸 65.0(L)×26.0(W)×40.0(H) 材料/仕上 亜鉛合金/クロムめっき 適応ガラス厚 5、6、8 付属 取付調整スペーサー 2ヶ
8	XL-ESW-R(右開き用) XL-ESW-L(左開き用)	木扉用受座  図はXL-ESW-R(右開き用)	外寸 66.0(L)×28.0(W)×20.0(H) 材料/仕上 ステンレス鋼/素地 付属 カバー 1ヶ 十字穴付なベタッピンねじ 4×16 3本

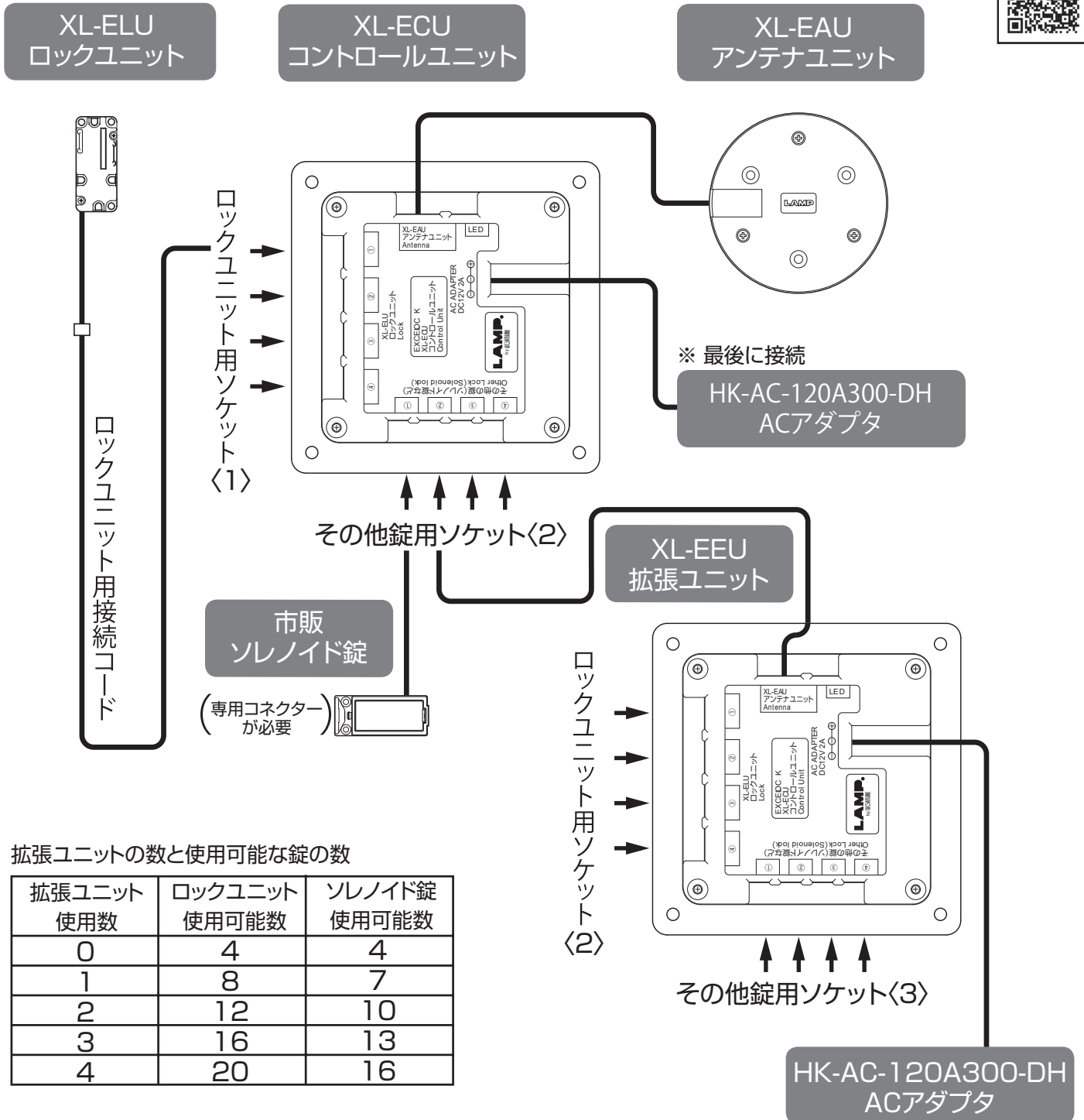
	品番	品名	仕様
9	XL-EBSG	受座ガラス取付ブラケット 	外寸 66.0(L)×28.0(W)×20.0(H) 材料/仕上 亜鉛合金/クロムめっき ABS樹脂/ブラック 適応ガラス厚 5、6、8 付属 十字穴付なべ小ねじM4×14 2本 取付調整スペーサー 2ヶ (XL-EBSG木扉用受座と組み合わせて使用します)
10	XL-ESD	引出用受座 	外寸 64.0(L)×15.6(W)×46.0(H) 材料/仕上 ステンレス鋼/素地 付属 十字穴付なべタッピンねじ 4×16 3本
11	XL-ESG-SD	ガラス引戸用受座 	外寸 65.0(L)×26.0(W)×40.0(H) 材料/仕上 亜鉛合金/クロムめっき 適応ガラス厚 8
12	XL-ELU-SDL (左用) XL-ELU-SDR (右用)	ガラス上吊引戸用ロック ユニット 	外寸 60.0(L)×26.0(W)×20.0(H) 材質/仕上 亜鉛合金/ニッケルめっき コード長さ 200 mm、接続コード長さ1000 mm 付属 面付ブラケット 1ヶ カバープレート 1ヶ 十字穴付なべタッピンねじ 3.5×12 4本 十字穴付なべタッピンねじ 3.5×30 3本
13	XL-ELU-EC2000 XL-ELU-EC4000	ロックユニット用延長コード 	長さ 2000 mm、4000 mm

取付位置



2 各部の接続

動画をご覧ください



拡張ユニットの数と使用可能な錠の数

拡張ユニット 使用数	ロックユニット 使用可能数	ソレノイド錠 使用可能数
0	4	4
1	8	7
2	12	10
3	16	13
4	20	16

⚠️ 注意

- ❶ コントロールユニットは、キーの登録抹消時に操作が必要なため、容易にアクセスできる場所に設置してください。
- ❷ ロックユニットの試運転を行った場合、必ず解錠状態にしておいてください。(施錠状態、かつ受座から外して電源を再投入すると作動不良を起こします。)
- ❸ 各機器を認識させるため、電源はすべての機器の接続が終了してから投入してください。

ソケットについての注意事項

- <1> ロックユニットを5ヶ所以上使う場合、必ずコントロールユニットに4ヶ接続し、残りを拡張ユニットに接続してください。
- <2> ソレノイド錠を5ヶ所以上使う場合、必ずコントロールユニットのソケットを埋めてから残りの機器を拡張ユニットに接続してください。
- <3> このソケットに接続できるのはソレノイド錠のみです。(拡張ユニットは接続できません。)

3 各部の取付け

3-1 ロックユニットの取付け

ロックユニットを取り付ける位置は、扉の仕様により異なります。

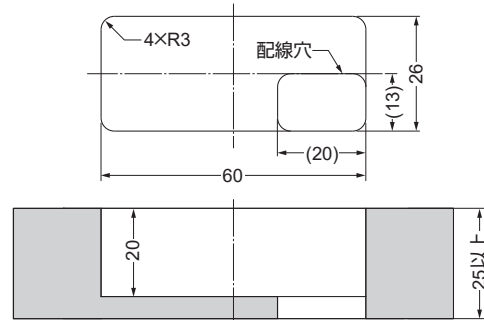
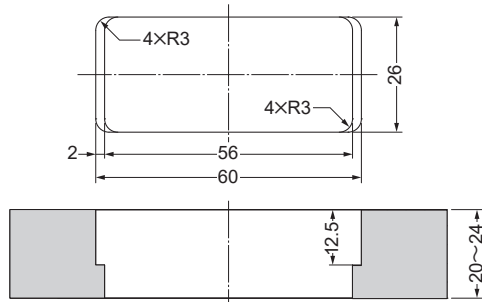
以下、各々の受座やブラケットの取付説明を参照し、正しい位置に取付穴を加工してください。

- 3-2. ガラス開き扉用受座の取付け
- 3-4. 受座ガラス取付ブラケットの取付け
- 3-6. ガラス引戸用ロックセットの取付け

- 3-3. 木扉用受座の取付け
- 3-5. 引出し用受座の取付け

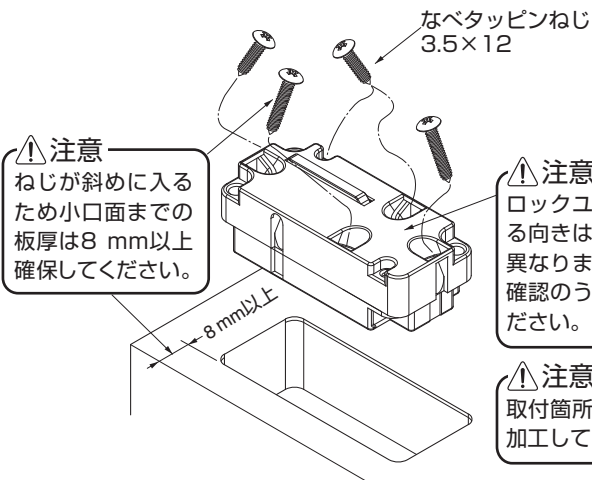
掘込取付けの場合

取付箇所の切り欠き加工図

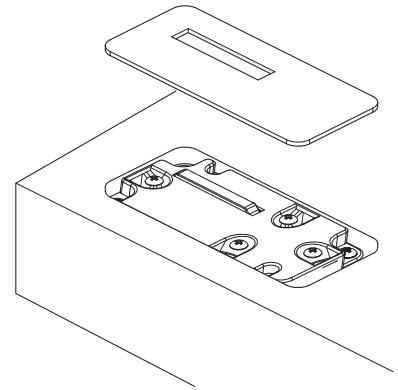


- ①掘込加工穴にロックユニットをセットし、付属の十字穴付なベタッピンねじ3.5×12で固定する。

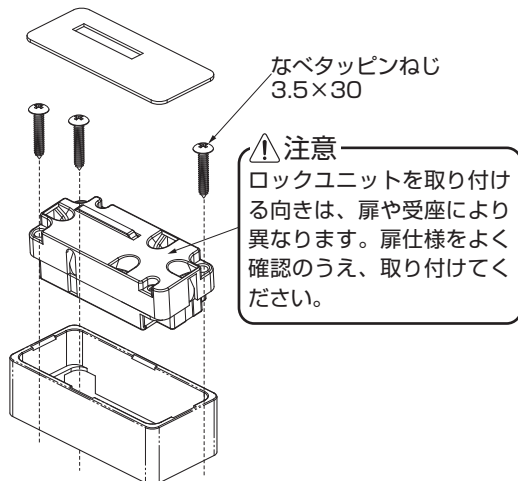
- ②付属のカバープレートをロックユニット天面に、カバープレート裏面に貼り付けられている両面テープで貼り付ける。



- 注意
ロックユニットを取り付ける向きは、扉や受座により異なります。扉仕様をよく確認のうえ、取り付けてください。
- 注意
取付箇所に応じた配線穴を加工してください。

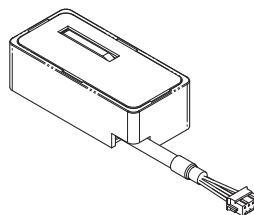


面付けの場合



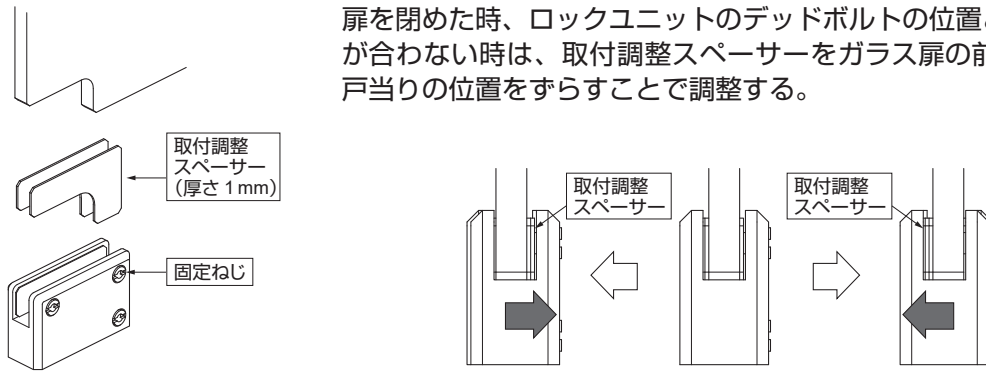
- ①ロックユニットの取付位置と向きを確認し、付属のなベタッピンねじ3.5×30で固定する。ロックユニットのケーブルは、面付けブラケットの穴を通して、外に出す。

- ②付属のカバープレートをロックユニット天面に、カバープレート裏面に貼り付けられている両面テープで貼り付ける。



3-2 ガラス開き扉用受座の取り付け

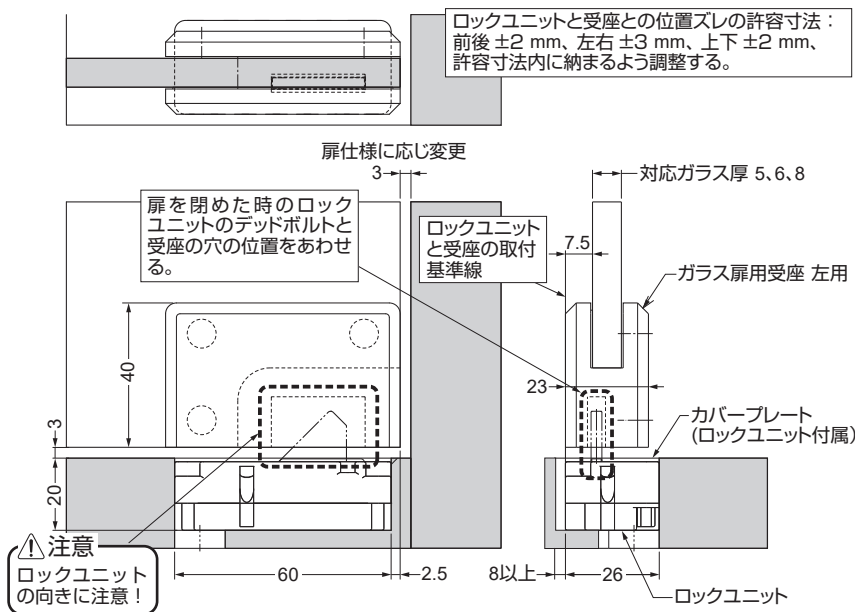
受座をガラス扉の切り欠きにセットし、ねじを締めて、固定する。
扉を閉めた時、ロックユニットのデッドボルトの位置と、受座の受穴の位置が合わない時は、取付調整スペーサーをガラス扉の前後に差し替えるか、戸当りの位置をずらすことで調整する。



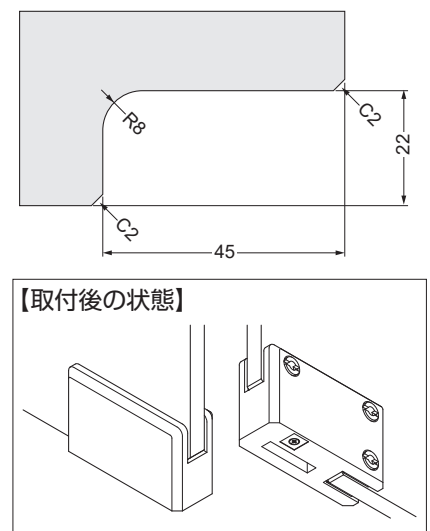
⚠️ 注意

扉が閉じたときの位置が一定でないと、ロックユニットが正しく機能しません。必ず戸当りを設け、マグネットキャッチなどを併用して扉を保持してください。

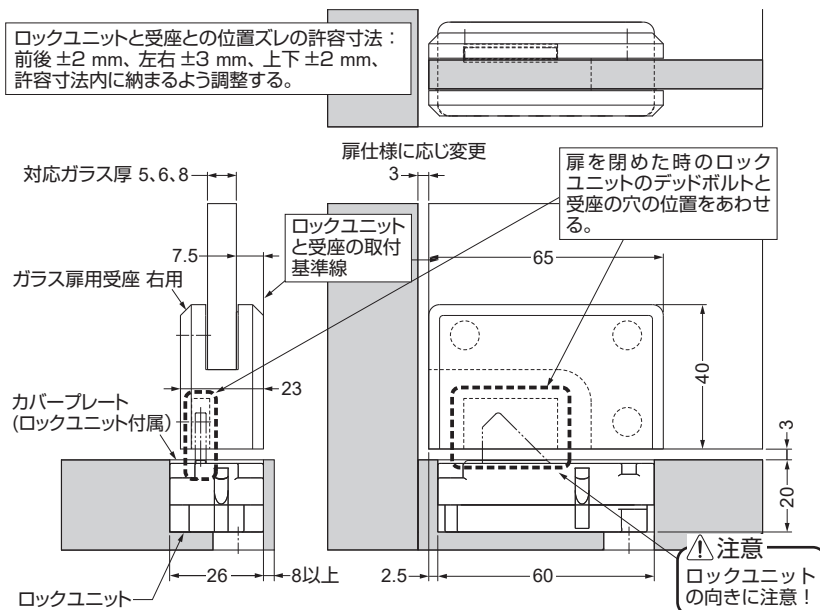
参考納まり図:XL-ESG-L ガラス扉用受座 L



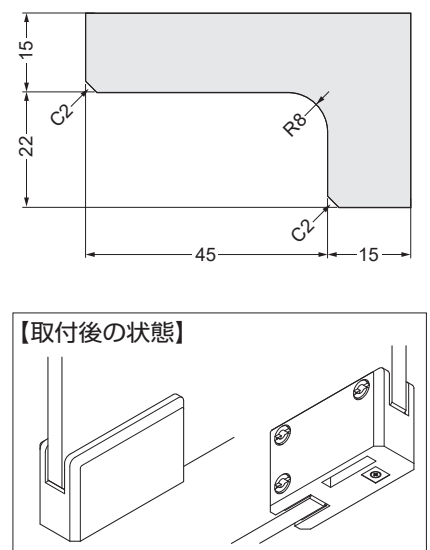
ガラス扉加工図



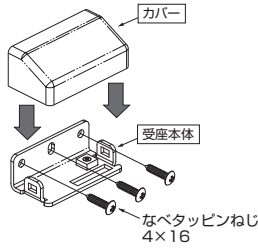
参考納まり図:XL-ESG-R ガラス扉用受座 R



ガラス扉加工図



3-3 木扉用受座の取付け



図は XL-ESW-L を示します。

下記納まり図を参考に、受座本体を扉裏面に、付属の十字穴付なべタッピンねじ 4×16 3本で固定します。

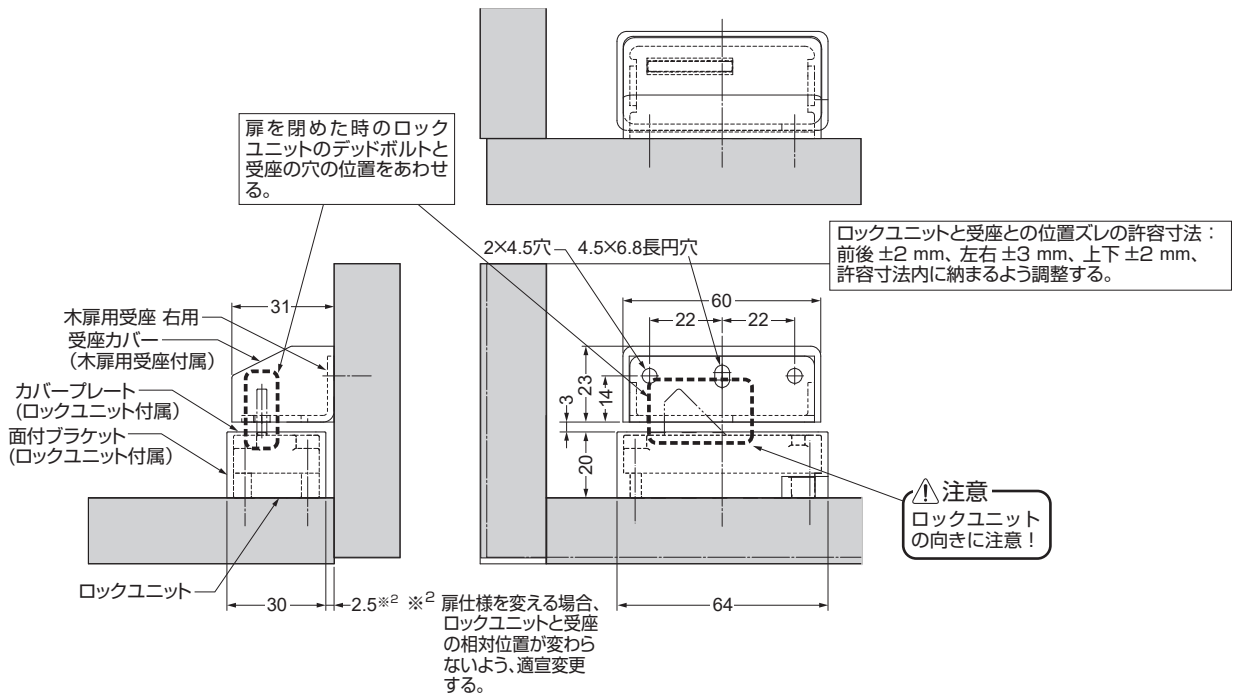
扉を閉めた時、ロックユニットのデッドボルトの位置と、受座の受穴の位置が合わない時は、受座本体を取り付け直すか、丁番で扉位置を調整するか戸当りやマグネットキャッチなどの位置調整にて対処してください。

調整後、カバーを受座本体にはめ込んでください。

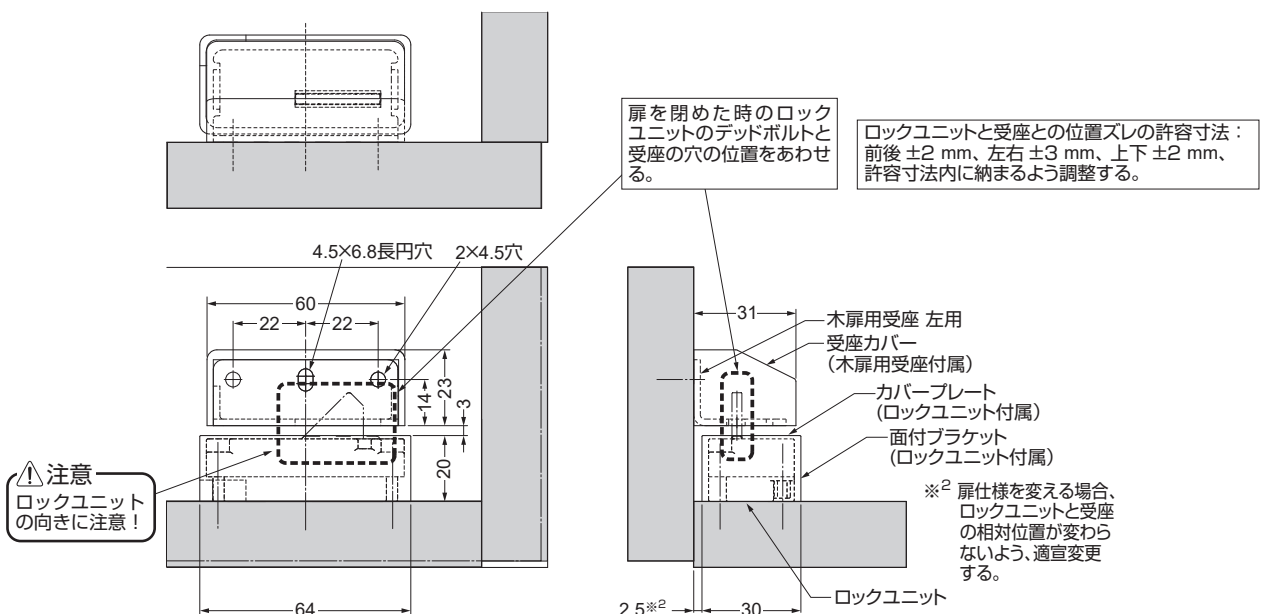
⚠ 注意

扉が閉じたときの位置が一定でないと、ロックユニットが正しく機能しません。必ず、戸当りを設け、マグネットキャッチなどを併用し、扉を保持してください。

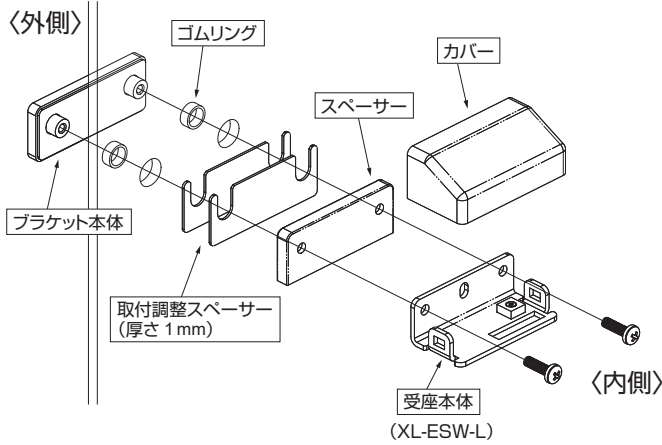
参考納まり図:XL-ESW-L 木扉用受座 L



参考納まり図:XL-ESW-R 木扉用受座 R



3-4 受座ガラス取付ブラケットの取付け



ガラスの取付穴にゴムリングをセットし、ガラスの内側にスペーサーを挟み受座本体を付属の取付ねじ2本で固定する。

扉を閉めた時のロックユニットのデッドボルトの位置と、受座の受穴の位置が合わない場合は、取付調整スペーサーを挟んだり、什器の丁番やマグネットキャッチなどの位置を調整する。

調整後、カバーを受座本体にはめ込む。

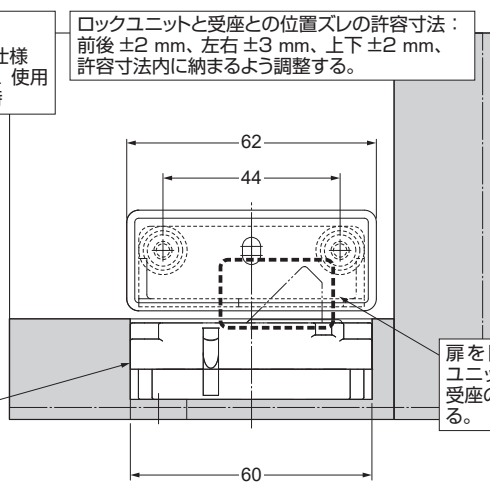
⚠ 注意

扉が閉じたときの位置が一定でないと、ロックユニットが正しく機能しません。必ず、戸当りを設け、マグネットキャッチなどを併用して扉を保持してください。

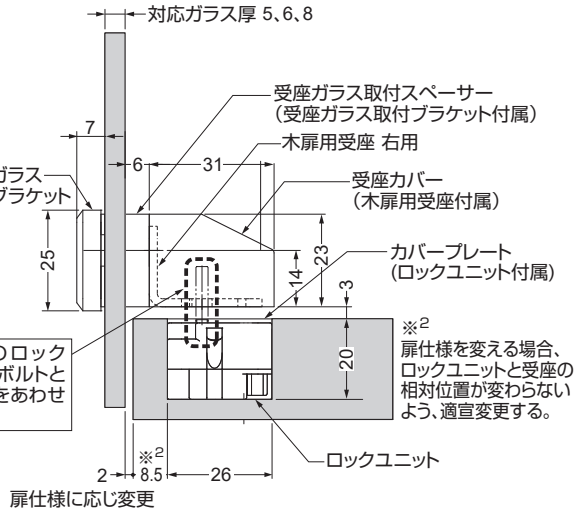
参考納まり図
左吊元ガラス扉 かぶせ仕様
XL-ESW-L 木扉用受座 L 使用
ロックユニット掘込取付時

ロックユニットと受座との位置ズレの許容寸法：
前後 ±2 mm、左右 ±3 mm、上下 ±2 mm、
許容寸法内に納まるよう調整する。

⚠ 注意
ロックユニット
の向きに注意！



扉を閉めた時のロック
ユニットのデッドボルトと
受座の穴の位置をあわせ
る。



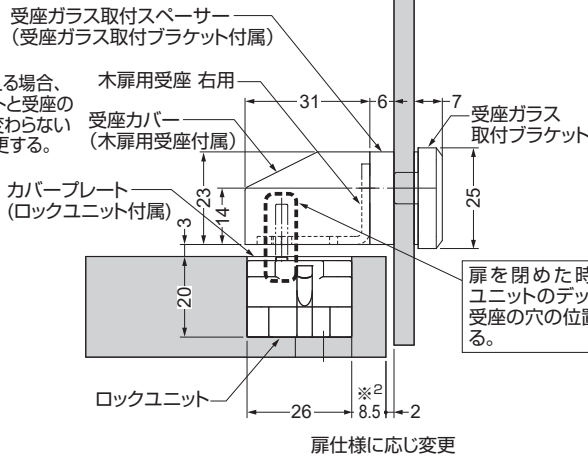
扉仕様に応じ変更

参考納まり図
右吊元ガラス扉 かぶせ仕様
XL-ESW-R 木扉用受座 R 使用
ロックユニット掘込取付時

対応ガラス厚 5, 6, 8

ロックユニットと受座との位置ズレの許容寸法：
前後 ±2 mm、左右 ±3 mm、上下 ±2 mm、
許容寸法内に納まるよう調整する。

※2
扉仕様を変える場合、
ロックユニットと受座の
相対位置が変わらない
よう、適宜変更する。



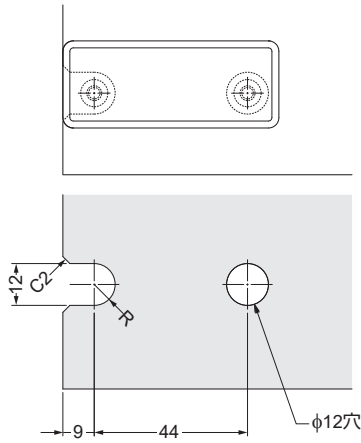
扉を閉めた時のロック
ユニットのデッドボルトと
受座の穴の位置をあわせ
る。

⚠ 注意
ロックユニット
の向きに注意！

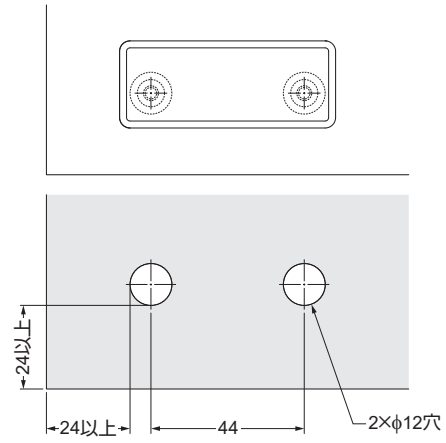
扉仕様に応じ変更

ガラス加工図

ガラス扉端面に取り付ける場合



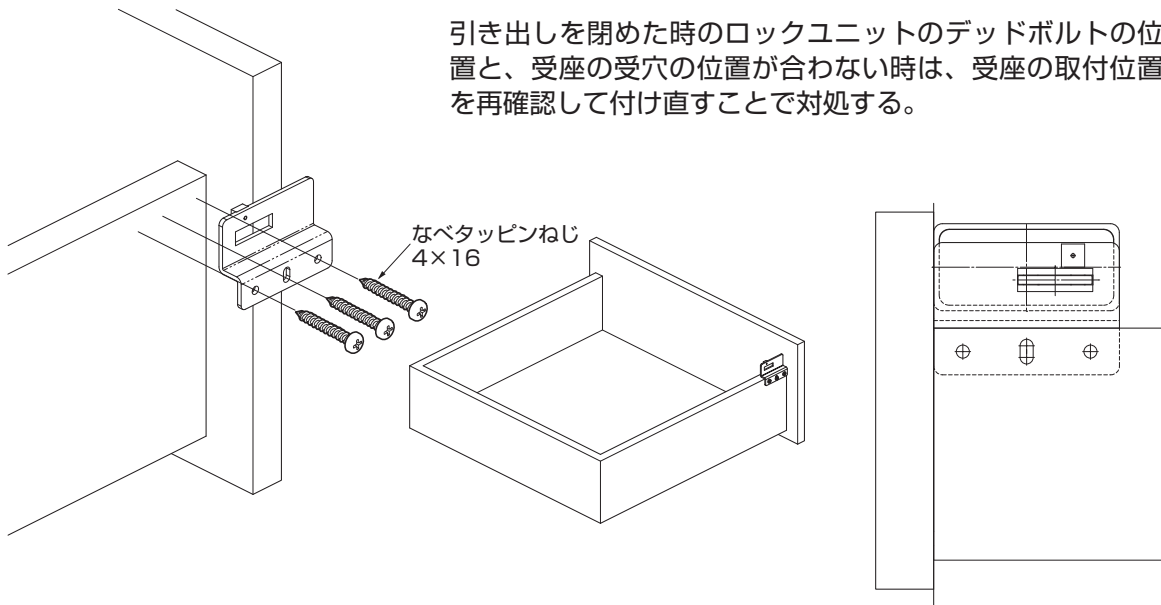
ガラス扉端面から離して取り付ける場合



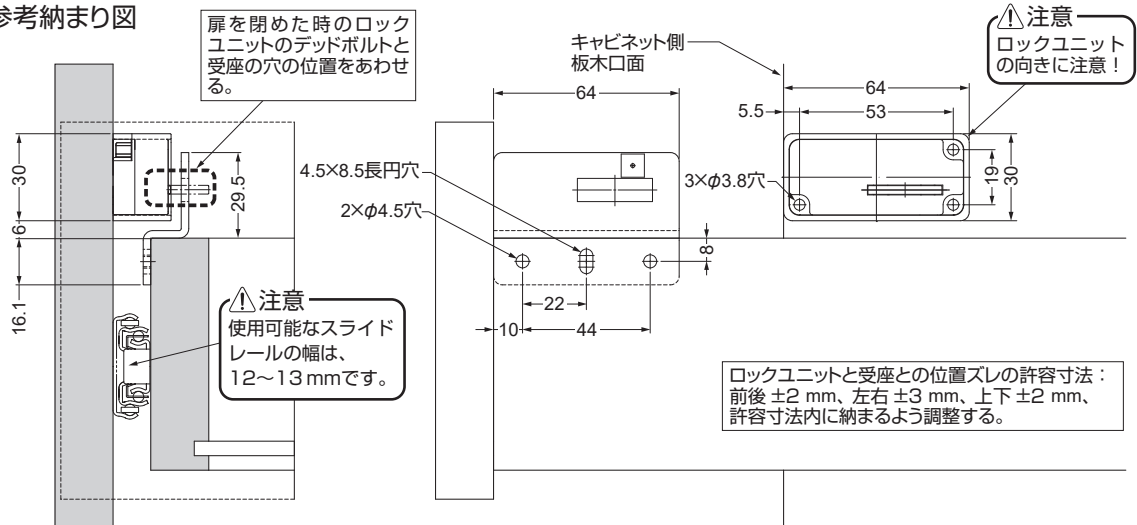
3-5 引出用受座の取付け

下記納まり図を参考に、受座を引き出しの所定の位置に、付属の十字穴付なベタツピンねじ 4×16 3本で固定する。

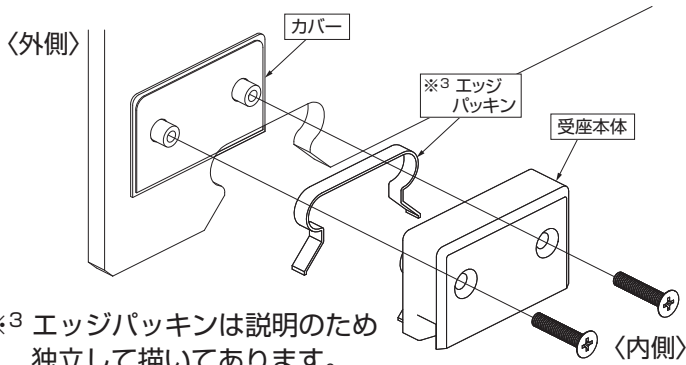
引き出しを閉めた時のロックユニットのデッドボルトの位置と、受座の受穴の位置が合わない時は、受座の取付位置を再確認して付け直すことで対処する。



参考納まり図



3-6 ガラス引戸用ロックセットの取付け



※³ エッジパッキンは説明のため独立して描いてあります。受座本体から外す必要はありません。

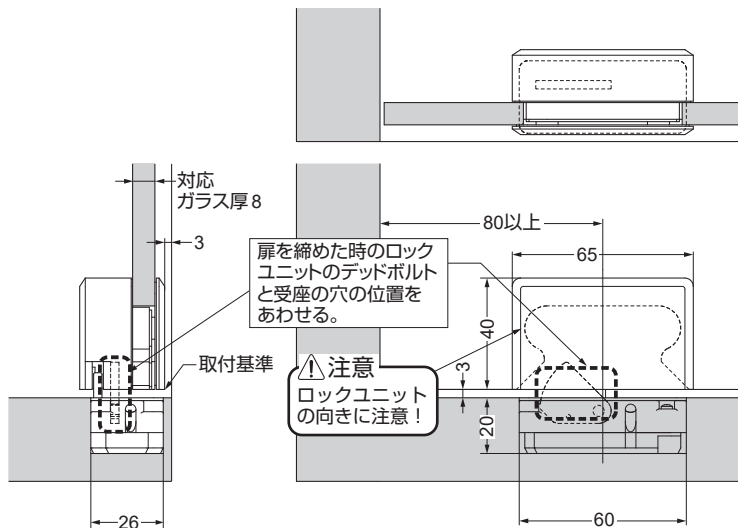
受座本体にエッジパッキンがセットされていることを確認し、ガラス扉の切り欠きに、ガラス扉裏面に受座本体がくるように、受座本体とカバーをセットする。受座本体とカバーは、付属の取付ねじ2本でガラス扉に固定する。

扉を閉めた時、ロックユニットのデッドボルトの位置と、受座の受穴の位置が合わない時は、受座本体を付け直したり、引戸のストッパーなどの位置調整で対処する。

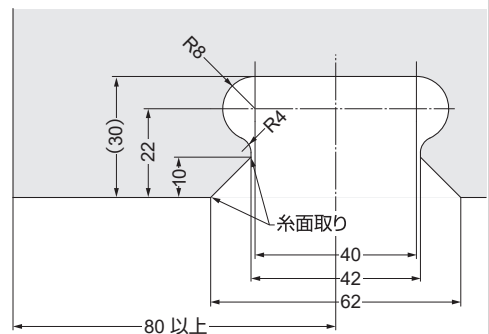
⚠ 注意

- ・扉が閉じたときの位置が一定でないと、ロックユニットが正しく機能しません。必ず、引戸にはキャッチなどを併用してください。
- ・ロックユニットの取付けや掘込加工は、「3-1 ロックユニットの取付け」を参照してください。

参考納まり図: XL-ELU-SDL ガラス引戸用受座 / ロックユニット

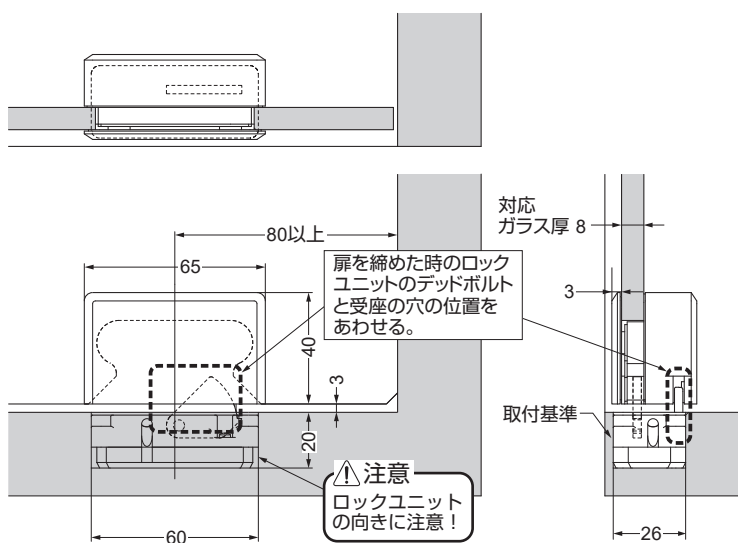


ガラス加工図

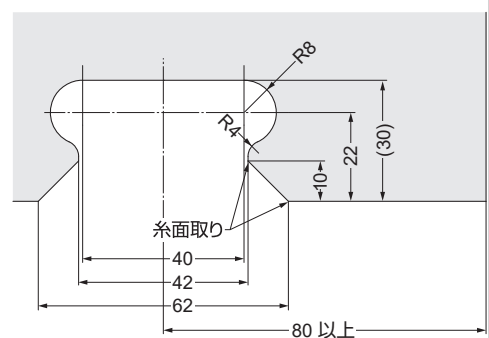


ロックユニットと受座との位置のスレの許容寸法
:前後±2 mm、左右±3 mm、上下±2 mm、
許容寸法内に納まるよう調整する。

参考納まり図: XL-ELU-SDR ガラス引戸用受座 / ロックユニット

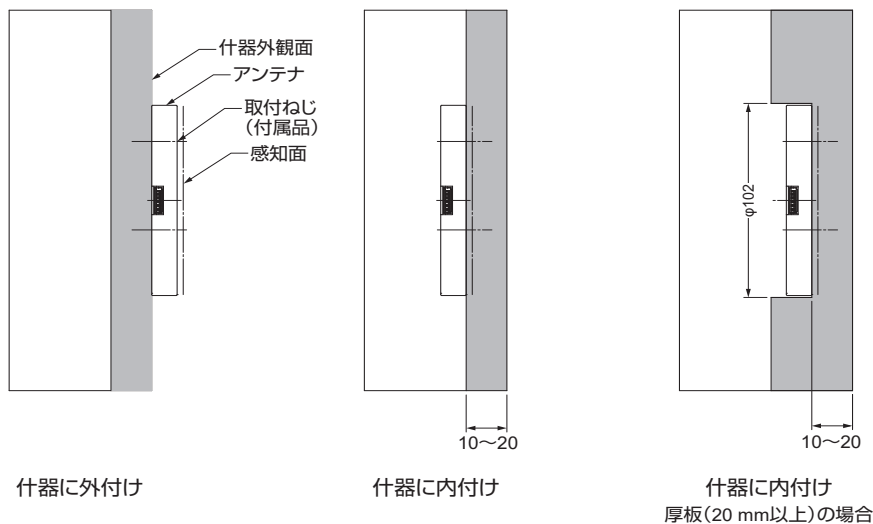


ガラス加工図



ロックユニットと受座との位置のスレの許容寸法
:前後±2 mm、左右±3 mm、上下±2 mm、
許容寸法内に納まるよう調整する。

3-7 アンテナユニットの取付け



必要に応じて配線穴を設ける。

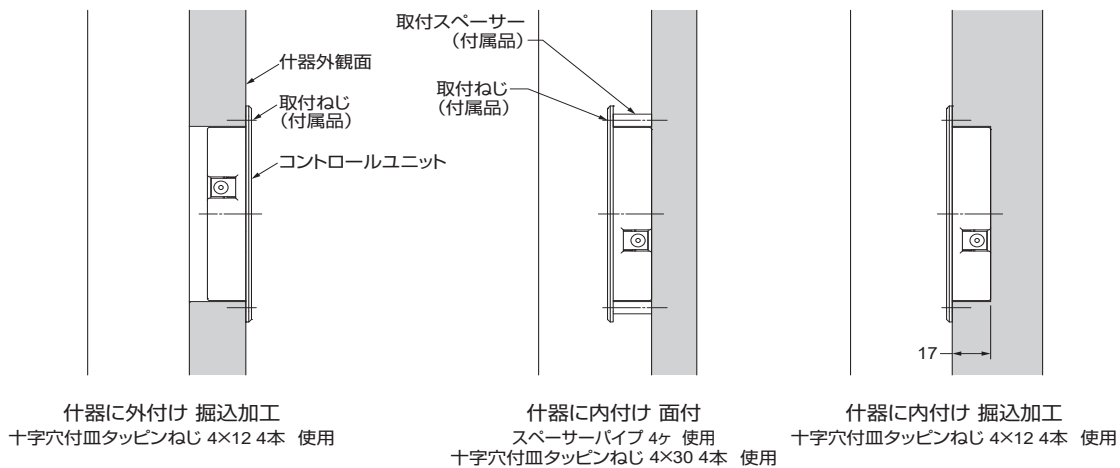
⚠ 注意

- ・必ず電波感知面を仕器の外側に向けて取り付けてください。
- ・必ず木質系、または樹脂系の部材に取り付けてください。金属質の部材に取り付けたり、板金越しに使用すると、電波を正しく感知できなくなります。
- ・本製品の周辺で、無線通信機器 (Wi-Fi機器やスマートフォンなど) を使用すると、本製品が正常に動作しないことがあります。



電波感知面(斜線部)

3-8 コントロールユニットの取付け



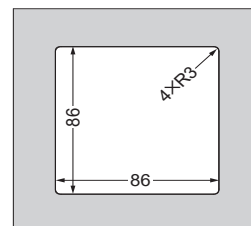
必要に応じて配線穴を設ける。

⚠ 注意

- ・LEDの点滅を確認したり、抹消スイッチを押すことができるよう、アクセスしやすい場所に取り付けてください。
- ・接続した配線を挟んだり、傷つけたりしないよう注意して取り付けてください。
- ・本製品の周辺で、無線通信機器 (Wi-Fi機器やスマートフォンなど) を使用すると、本製品が正常に動作しないことがあります。

取付穴加工図

※別途に適宜配線穴を設ける。



4 動作確認

動作確認は、別紙「EXCELOCK トータルロック 取扱説明書」の操作手順に従って進めます。
電源を投入し、接続した機器のシステムに、XL-EKU キーを登録し、動作確認を行ってください。

困ったときの対応

症状	チェックポイント	対処
①機器が動かない	(A) 電源プラグやコネクタは正しく接続されていますか。	電源プラグや、各部のケーブルのコネクタが、正しく差し込まれているか確認してください。
	(B) ケーブルの断線や損傷はありませんか。	断線や損傷が見つかった場合、ただちに使用を中止し、販売店・電気工事店にご相談ください。
	(C) 機器の外観部に損傷はありませんか。	損傷が見つかった場合、ただちに使用を中止し、販売店・電気工事店にご相談ください。
②扉を閉めても鍵がかからない	(A) 扉を閉めたとき、ロックユニットと受座の位置は適切ですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ロックユニットと受座の納まり寸法を確認してください。 ・ロックユニットや受座の取付位置や向きなどが正しいか確認します。 ・ロックと受座の位置は、上下方向、左右方向、前後方向、各々が正しいか確認します。 ・ロックユニットと受座との位置ズレの許容寸法が下記寸法内に納まるよう調整してください。 前後± 2 mm、左右± 3 mm、上下± 2 mm ・「3-2 受座の取付け」を参照し、取付位置を調整してください。
	(B) 扉を閉めたとき、ロックユニットと受座の位置が正しい納まり位置になるよう、扉位置決め戸当りなどが設けられていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・扉を閉めたときの、扉の位置が定まっていなくて、ロックユニットと受座の位置が合わず、正しく施錠できません。 ・扉を閉めた位置が定まるよう、什器に戸当りやマグネットキャッチなどを取り付けて対処してください。その後、ロックユニットと受座の納まり寸法を確認してください。 ・「3-2 受座の取付け」を参照し、取付位置を調整してください。
③エラー報知ブザーが鳴る	(A) 扉が開け放しになっていませんか。	<ul style="list-style-type: none"> ・扉を閉じてください。 ・扉が開いたままで一定時間（3分間）が経過すると、鍵がかかっていない事を知らせるアラーム（扉開放警告音）が鳴ります。 ・扉を閉めてロックが施錠すれば、音は止みます。
	(B) 扉が閉まっている場合、ロックユニットと受座は正しい納まり位置にありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・一度、キーをアンテナ部にかざして解錠し、改めて扉を閉めなおしてください。 ・扉を閉めなおしても、なお、エラー報知ブザーが鳴る場合、ロックユニットと受座の位置が合っていないおそれがあります。 ・上記症状「(B) 扉を閉めても鍵がかからない」を参考に修正してください。
④扉が開かない (鍵が開かない)	(A) ケーブルが正しく接続されていますか。	上記症状「(A) 機器が動かない」を参考に修正、対処してください。
	(B) 扉、もしくはロックユニットのデッドボルトに対し、扉開閉に支障をきたすような負荷がかかっていませんか。	<p>下記原因が影響しているおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扉や什器の、ゆがみ・そり・たわみ。 ・什器の設置が傾いている。水平でない。 ・什器に収納した内容物が、扉を内側から押ししている。 <p>扉、もしくはロックユニットのデッドボルトにかかっている負荷を取り除いたうえで、扉を開いてください。</p>
	(C) 電源投入時のロックユニットの状態に問題があった可能性があります。	ロックユニットが施錠状態、かつ受座から外れた状態で電源を投入すると正常に動作しなくなります。この場合、一旦電源を切り、受座がロックユニットに正しくセットされた状態にして電源を投入してください。
⑤停電した	(A) 施錠時の停電	施錠状態を維持します。電源復旧後はそのまま使えます。
	(B) 解錠時の停電	ロックユニットは解錠状態を維持します。ソレノイド錠は施錠状態になります。扉は開いたままでも閉じた状態でも電源復旧後は使用可能になります。

本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

TEL:03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30
E-mail: support@sugatsune.co.jp

2021.05. 0690-4